

**大学院グローバル・スタディーズ研究科**  
**外国人留学生入学試験要項** **秋期入試**  
**2025年春（4月）入学**

**I. 募集課程・専攻・身分／募集人員**

課程	専攻	クラスター	身分	募集人員
博士課程（前期課程）	グローバル・スタディーズ専攻	アメリカ研究クラスター	正規学生	若干名
		現代アジア研究クラスター グローバル社会研究クラスター	特別学生	若干名
博士課程（後期課程）	グローバル・スタディーズ専攻	アメリカ研究クラスター	正規学生	若干名
		現代アジア研究クラスター グローバル社会研究クラスター	特別学生	若干名

※ 標準修業年限は、博士課程（前期課程）は2年、博士課程（後期課程）は3年です。

**II. 出願資格**

**1. 大学院グローバル・スタディーズ研究科博士課程（前期課程）**

外国籍を有し、下記のいずれかに該当する者。

(1)外国において学校教育における16年の課程を修了した者および2025年3月末日までに修了見込みの者。

※日本の学校教育法にもとづく小学校・中学校・高等学校等に在学した者は、その期間が通算4年以内である場合に限る。なお、「日本にある外国人学校」および「文部科学大臣が認定した在外教育施設」に在学した場合は、その在学期間を日本の学校教育法にもとづく小学校・中学校・高等学校に在学したものと同様とみなす。

(2)日本において外国人留学生として大学を卒業した者および2025年3月末日までに卒業見込みの者。

(3)外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者および2025年3月末日までに授与される見込みの者。

(4)外国において学校教育における15年の課程を修了した者および2025年3月末日までに修了見込みの者で、本大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したと認められた者。

(5)その他本大学院において、前記(1)(2)(3)(4)と同等以上の資格を有すると認められた者で、2025年3月末日までに満22歳に達するもの。

**2. 大学院グローバル・スタディーズ研究科博士課程（後期課程）**

外国籍を有し、下記のいずれかに該当する者。

(1)外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を得た者および2025年3月末日までに得る見込みの者。

(2)日本の大学院において外国人留学生として修士の学位または専門職学位を得た者および2025年3月末日までに得る見込みの者。

(3)その他本大学院において、前記の(1)(2)と同等以上の資格を有すると認められた者で、2025年3月末日までに満24歳に達するもの。

**■注意事項**

①英語による履修で修了可能なクラスターは「アメリカ研究クラスター」と「グローバル社会研究クラスター」の2つです。「現代アジア研究クラスター」の博士課程（前期課程）の授業は、基本的に日本語で実施されるので注意してください。

②上記1. (3)の該当者については、出願前に出願資格の認定が必要です。出願に先立ちグローバル・スタディーズ研究科事務室（連絡先は裏表紙参照）にお問い合わせください。

③上記1. (4)(5)および2. (3)の該当者については、事前に入学資格審査を受けなければなりません。出願希望者は、審査のため、事前にグローバル・スタディーズ研究科事務室に連絡のうえ、次の書類等を2024年7月1日(月)までにグローバル・スタディーズ研究科事務室へ郵送してください（必ず簡易書留速達郵便とすること。7月1日(月)必着）。なお、出願資格審査の結果は7月19日(金)までに現住所宛に郵送で通知します。国外居住者については、7月19日(金)までにメールにて結果を通知します。

〈提出必要書類〉

- ・ 出願資格審査申請書・履歴書（本学所定 前期課程出願者：様式-GS③ 後期課程出願者：様式-GS④）
- ・ 卒業証明書および成績証明書（最終学歴にあたる学校の学校長が証明したもの）
- ・ 志望理由書（A4横書き、1,000字程度、Word作成可）
- ・ 修士論文に代わる業績（論文の数、字数等は制限しない）（後期課程出願者のみ）
- ・ 出願資格判定のための参考資料（任意）

国家資格の保持、外国語能力、最終学歴にあたる学校を卒業した後の学習歴、実務経験・活動経験、職歴・役職、特定専門分野についての資質・能力を有していることを示すもの等。

④前項②、③以外で出願資格の有無について不明な点がある場合は、事前に国際センター留学生課国際入学係（今出川校地）に問い合わせてください。

⑤入学試験に合格した者で、2025年3月末日までに、出願資格の要件を満たさなかったものは入学を許可しません。

### Ⅲ. 日程

課程	入試種別	出願区分	募集身分	出願期間	入学試験日	選考結果通知日
博士課程（前期課程） 博士課程（後期課程）	留学生一般	国内	正規学生 特別学生	2024年7月8日(月) ～7月29日(月) 17時(日本時間)必着	2024年9月8日(日)	2024年9月20日(金)
		国外	正規学生 特別学生		書類選考	

### Ⅳ. 出願方法

課程	入試種別	出願区分	募集身分	入学検定料	入学検定料納入期間	出願期間
博士課程（前期課程） 博士課程（後期課程）	留学生一般	国内	正規学生 特別学生	15,000円	2024年7月1日(月) ～7月29日(月)	2024年7月8日(月) ～7月29日(月) 17時(日本時間)必着
		国外	正規学生 特別学生	10,000円		

※出願書類の注意事項および出願方法については15～16ページ、入学検定料の納入については、278～282ページ「Ⅲ. 入学検定料の納入」を参照してください。

志望課程に○印を記入してください。

出願者氏名

前期課程 ・ 後期課程

出願書類の確認のためチェック欄に✓印をつけて本紙も提出してください。また、出願後、提出書類に関して問い合わせることがありますので、提出前に必ず本紙の控えを取り、手元に保管しておいてください。

なお、以下の対象者A・Bについては出願書類の提出を一部免除とします。免除になる書類については、下記リストの出願書類の欄(※印)を確認してください。

**対象者A**

・同志社大学グローバル・スタディーズ研究科外国人留学生(博士課程(前期課程)特別学生)として在学中の者  
※上記の者が出願する場合は、下記リストの2、3、4の書類を提出する必要はありません。

**対象者B**

・同志社大学グローバル・スタディーズ研究科外国人留学生(博士課程(後期課程)特別学生)として在学中の者  
・同志社大学グローバル・スタディーズ研究科博士課程(前期課程)修了者または、2025年3月末日までに修了見込みの者  
・同志社大学アメリカ研究科博士課程(前期課程)または修士課程修了者  
※上記の者が出願する場合は、下記リストの2、3、4、5、8、9の書類を提出する必要はありません。

番号	出 願 書 類	注 意 事 項	チェック欄	事務確認欄 (使用しないこと)
1	入学願書(本学所定 様式①)	出願者本人が記入してください。 写真(タテ3cm×ヨコ2.4cm)を貼付してください。 コース/クラスター欄に、アメリカ研究クラスター、現代アジア研究クラスター、グローバル社会研究クラスターのいずれを志望するかを必ず記入してください。「19.同志社大学へ留学を希望する理由」は、日本語または英語で記入してください。	<input type="checkbox"/>	
2	最終出身学校の卒業(修了)証明書 または卒業(修了)見込証明書 ※対象者A・Bは提出免除	原本(オリジナル)に限り、原本の返却を希望する場合は申し出てください。 15ページ 5. 出願書類の注意事項 ③④参照。 ※博士課程(後期課程)出願者で、最終出身学校において修了証明書と学位取得証明書が分かれている場合は、その両方(原本)を提出してください。	<input type="checkbox"/>	
3	出身学校の成績証明書 ※対象者A・Bは提出免除	原本(オリジナル)に限り、原本の返却を希望する場合は申し出てください。 15ページ 5. 出願書類の注意事項 ③④参照。 ①大学院グローバル・スタディーズ研究科博士課程(前期課程)出願者 大学の成績証明書(大学で修得した全科目の成績、単位数を記入したもの) ②大学院グローバル・スタディーズ研究科博士課程(後期課程)出願者 大学および大学院の成績証明書(大学および大学院で修得した全科目の成績、単位数を記入したもの)	<input type="checkbox"/>	
4	推薦状I通(本学所定 様式②) ※対象者A・Bは提出免除	教育機関(出身学校を含む)または研究所等に勤務する者で推薦者としてふさわしい人からのもの。 ※推薦者による厳封必須。	<input type="checkbox"/>	
5	外国語能力等に関する報告書 (本学所定 様式-GS①) ※対象者Bは提出免除	特に記載する資格等がない場合も、必ず提出してください。	<input type="checkbox"/>	
6	指導希望教員調査票 (本学所定 様式-GS②-1~3)	希望クラスターの所定用紙に記入してください。	<input type="checkbox"/>	
7	研究計画書	<p><b>博士課程(前期課程)</b></p> <p>下記の(1)~(4)の項目をA4判用紙に英語または日本語で書いてください。 ※(1)~(4)それぞれの項目を分けて、書いてください。 ※Wordで作成、片面印刷、氏名は必ず裏面に記入してください。</p> <p>(1)グローバル・スタディーズ研究科における研究計画(研究方法) ①研究タイトル、②研究計画(なぜそのテーマが重要か、既存の研究の強さと弱さは何か、自分は2年間で何をどこまで明らかにするかを記述してください)、③参考文献一覧(必要に応じて、論文の執筆言語以外の言語で書かれた文献も入れてください。) ①~③合わせて英語:1,000 words程度 または 日本語:2,500字程度 ただし(1)を日本語で書く場合は、別紙で英語のタイトルおよび要旨(250words程度)を添付してください。</p> <p>(2)これまでの自分の研究の概略 出身大学・学部・学科等の名称と、そこで何を学んだかを明記してください。大学在学中に留学した場合は、留学先と、そこで何を学んだかを書いてください。研究計画書と関連して自己アピールできる学外活動や社会活動があれば、それも記載してください。また、職歴がある場合は、職歴および職務内容(本研究科での研究と関連する場合はその実務経験)を記載してください。 英語:500words以内、または日本語:1,200字以内。</p> <p>(3)志望理由 英語:80 Words程度または日本語:200字程度</p> <p>(4)修了後の計画 英語:80 Words程度または日本語:200字程度</p> <p><b>博士課程(後期課程)</b></p> <p>下記の(1)~(4)の項目をA4判用紙に英語または日本語で書いてください。 ※(1)~(4)それぞれの項目を分けて、書いてください。 Wordで作成、片面印刷。氏名は必ず裏面に記入してください。</p> <p>(1)大学院グローバル・スタディーズ研究科における研究計画 ①~④の順に記入すること。 ①研究タイトル ②関連する先行研究の概要 ③後期課程における研究目的、方法、内容、独創的な点 ④研究に関する参考文献一覧 なお出願前に、指導を希望する教員に相談することを強く促します。 ※①~④合わせて英語:1,250~2,500 Wordsまで、または日本語:5,000~10,000字まで ただし(1)を日本語で書く場合は、別紙で英語のタイトルおよび要旨(250words程度)を添付してください。</p> <p>(2)これまでの自分の研究の概略 出身大学・学部・学科、大学院・研究科等の名称と、そこで何を学んだかを明記してください。大学や大学院在学中に留学した場合は、留学先と、そこで何を学んだかを書いてください。研究計画書と関連して自己アピールできる学外活動や社会活動があれば、それも記載してください。また、職歴がある場合は、職歴および職務内容(本研究科での研究と関連する場合はその実務経験)を記載してください。 英語:500words以内、または日本語:1,200字以内。</p> <p>(3)志望理由 英語:80 Words程度または日本語:200字程度</p> <p>(4)修了後の計画 英語:80 Words程度または日本語:200字程度</p>	<input type="checkbox"/>	

グ  
ロ  
ー  
バ  
ル

〈裏面あり〉

※カラーコピーや、インターネットからダウンロードした書類で印影やサインが印刷されたものは、原本とはみなしませんので注意してください。  
不明な点がある場合は、できるだけ早く国際センター留学生課国際入学係に問い合わせてください。

志望課程に○印を記入してください。

出願者氏名

前期課程 ・ 後期課程

番号	出願書類	注意事項	チェック欄	事務確認欄 (使用しないこと)
8	修士論文または研究論文 (修士課程(後期課程)出願者のみ) ※対象者Bは提出免除	修士論文またはそれに代わる研究論文のコピー1部を提出してください(草稿、あるいは未発表の原稿も可)。提出する論文が日本語もしくは英語で執筆されていない場合は、修士論文(修士論文が課せられていない場合は修士論文に相当する研究論文)の写し1部と共に日本語もしくは英語で目次と要旨(英語:1,000Words程度 日本語:4,000字程度)を作成し提出してください。その他不明点は、グローバル・スタディーズ研究科事務室に問い合わせてください。	<input type="checkbox"/>	
9	語学力を客観的に証明する証明書類 【提出必須】  対象者 ・博士課程(前期課程・後期課程)の国外出願者(全クラスター) ・博士課程(後期課程)の国内出願者(アメリカ研究クラスター) ※対象者Bは提出免除 ※博士課程(後期課程)の国内出願者(現代アジア研究クラスター、グローバル社会研究クラスター)は提出不要	<b>博士課程(前期課程・後期課程)の国外出願者(全クラスター)、および博士課程(後期課程)の国内出願者(アメリカ研究クラスター)</b> TOEFL iBT® テスト、TOEFL® PBT テスト、TOEIC® LISTENING AND READING テスト (TOEIC® テスト) または IELTS (アカデミック・モジュール) の最新の成績証明書を提出してください(写し不可)。2025年度入試では、TOEFL iBT® Home Edition (TOEFL iBT® Special Home Edition)、IELTS コンピューター版、IELTS for UKVI および IELTS Online で取得したスコアも利用可能です。TOEFL iBT® テストの MyBest™ スコアおよび IELTS One Skill Retake で取得したスコアは利用できません。English-speaking country (英語が official language である国) の大学を卒業(卒業見込み)または大学院修士課程を修了(修了見込み)の者は、TOEFL iBT® テスト、TOEFL® PBT テスト、TOEIC® LISTENING AND READING テスト (TOEIC® テスト) または IELTS (アカデミック・モジュール) の成績証明書の提出を免除します。TOEFL® テストまたは IELTS のスコアレポートを試験実施団体から本学へ直送する場合は、右のチェック欄に✓印をつけてください。直送する場合も、出願締切日までに到着したものを有効とします(出願期間開始前に到着したものも有効です)。関係機関から直送された書類の到着確認は行っていませんので、ご了承ください。TOEFL® テストのスコアレポートを直送する際の大学 DI コードは、「7078」です。IELTS のスコアレポートを本学に直送する場合のみ、電子データ形式での証明書も受付可とします。その場合の送信先はグローバル・スタディーズ研究科を指定してください。TOEIC® LISTENING AND READING テストのスコアを利用する場合、紙の公式認定証の原本を提出してください。	出願書類と同封 <input type="checkbox"/> もししくは 試験実施団体より直送 <input type="checkbox"/> もししくは English-speaking country の大学(または大学院)を卒業 修了(卒業・修了見込み) <input type="checkbox"/>	
	語学力を客観的に証明する証明書類 【提出は任意】  対象者 ・博士課程(前期課程)の日本国内出願者(全クラスター)	<b>博士課程(前期課程)の日本国内出願者(全クラスター)</b> 英語力の客観的な証明ができる者は、評価の参考にするので、下記を証明する書類のいずれかひとつを提出してください(写し不可)。 ① TOEFL iBT® テスト、または TOEFL® PBT テストのスコア ② TOEIC® LISTENING AND READING テスト (TOEIC® テスト) のスコア ③ IELTS (アカデミック・モジュール) のスコア ④ 国際連合公用語英語検定試験 A級合格 ⑤ 実用英語技能検定(英検) 1級合格 ⑥ English-speaking country (英語が official language である国) の大学を卒業(または卒業見込み)の者 現代アジア研究クラスターの「中国研究」「朝鮮半島研究」「日本研究」を志願する者は、評価の参考にするので、下記の証明書類があれば提出してください(写し不可)。 中国研究(中国語が第一言語でない者) 漢語水平考試(HSK, 中華人民共和国教育部) 中国語検定試験(中検, 日本中国語検定協会) 朝鮮半島研究(コリア語が第一言語でない者) 韓国語能力試験(TOPIK, 大韓民国教育部国立国際教育院) 「ハングル」能力検定試験(ハングル能力検定協会) 日本研究(日本語が第一言語でない者) 日本語能力試験(JLPT, 国際交流基金) 2025年度入試では、TOEFL iBT® Home Edition (TOEFL iBT® Special Home Edition)、IELTS コンピューター版、IELTS for UKVI および IELTS Online で取得したスコアも利用可能です。TOEFL iBT® テストの MyBest™ スコアおよび IELTS One Skill Retake で取得したスコアは利用できません。TOEFL® テストまたは IELTS のスコアレポートを試験実施団体から本学へ直送する場合は、右のチェック欄に✓印をつけてください。直送する場合も、出願締切日までに到着したものを有効とします(出願期間開始前に到着したものも有効です)。関係機関から直送された書類の到着確認は行っていませんので、ご了承ください。TOEFL® テストのスコアレポートを直送する際の大学 DI コードは、「7078」です。IELTS のスコアレポートを本学に直送する場合のみ、電子データ形式での証明書も受付可とします。その場合の送信先はグローバル・スタディーズ研究科を指定してください。TOEIC® LISTENING AND READING テストのスコアを利用する場合、紙の公式認定証の原本を提出してください。	出願書類と同封 <input type="checkbox"/> もししくは <input type="checkbox"/> 試験実施団体より直送 <input type="checkbox"/>	
10	<b>日本国内居住者</b> 在留カードのコピー または 住民票記載事項証明書(コピー不可)	<b>日本国内居住者</b> ・在留カードの場合は、カードの両面(表と裏)を A4サイズの用紙にコピーしてください。 ・住民票記載事項証明書の場合は、国籍・在留資格・在留期間・在留期間の満了日が記載されているものを提出してください。	<input type="checkbox"/>	
	<b>日本国外居住者</b> 旅券(パスポート)のコピー または 身分を証明する書類のコピー  ※4ページ 1. 出願確認の流れ の出願区分を十分に確認の上、出願区分に対応する書類を提出すること	<b>日本国外居住者</b> ・顔写真・氏名が記載されているページを A4サイズの用紙にコピーしてください。 ・パスポートがない場合は、政府またはこれに準じる公的機関が発行した証明書(顔写真、氏名が記載されているもの)のコピーでも構いません。		
11	受験票(本学所定 様式④)	必要事項を記入してください。 出願書類を受理した後、「出願区分:国内」かつ「募集身分:正規学生」の出願者へのみ受験番号を付与して返送します。	<input type="checkbox"/>	
12	写真票(本学所定 様式④)	写真(タテ3cm×ヨコ2.4cm、裏面に氏名・生年月日を記入したもの)を貼付してください(3か月以内に撮影したカラー写真で正面、上半身、脱帽のもの)。なお、入学が許可された場合には、学生証用写真や教務情報等に使用します。	<input type="checkbox"/>	
13	入学検定料納入を証明する書類	<b>クレジットカードで納入した場合</b> クレジットカード決済画面を A4サイズの用紙にコピーしてください。 <b>コンビニエンスストアから納入した場合(日本国内居住者のみ)</b> 「収納証明書」部分を入学検定料振込金証明書貼付用紙(本学所定 様式⑦)に貼付して提出してください。 <b>日本国内の金融機関から納入した場合(日本国内居住者のみ)</b> 取扱金融機関の収納印のある振込金証明書(本学所定 様式⑥-1~4)を入学検定料振込金証明書貼付用紙(本学所定 様式⑦)に貼付して提出してください。 <b>外国送金で納入した場合(日本国外居住者のみ)</b> 取扱金融機関収納印のある振込金証明書、外国送金依頼書等を提出してください。	<input type="checkbox"/>	
14	宛名シート (本学所定 様式⑤)	受験案内や選考結果等を通知するために使用しますので、送付を希望する宛先を記入してください。	<input type="checkbox"/>	
15	出願書類チェックリスト(本紙)	出願書類に不備がないか確認したうえで、出願書類と共に提出してください。	<input type="checkbox"/>	
<b>卒業証書等の原本の返却を希望する出願者が提出するもの</b>				
	書類原本の返却依頼書 ※本学所定の様式はありません(様式自由)。	・「返却を希望する書類の名称」、「返却先住所・氏名」を記入しましたか? ※一度提出した書類は原則として返却しません。 ただし、卒業証書/学位記等一度しか発行されない書類の原本のみ返却します。 ※「返却依頼書」が出願書類と一緒に同封されていない場合は、書類の返却は一切行いません。	<input type="checkbox"/>	

グローバル

## VI. 選考方法

課程	入試種別	出願区分	募集身分	選考方法
博士課程(前期課程)	留学生一般	国内	正規学生	出願書類および口述試験により、総合的に合否を判定します。
			特別学生	出願書類により合否を判定します。
		国外	正規学生	なお、必要がある場合は、研究計画書の内容等について、オンラインで確認させていただく場合があります。(出願前に、指導を希望する教員に相談することを強く奨めます。)
			特別学生	

課程	入試種別	出願区分	募集身分	選考方法
博士課程(後期課程)	留学生一般	国内	正規学生	出願書類および口述試験により、総合的に合否を判定します。(出願前に、指導を希望する教員に相談することを強く奨めます。)
			特別学生	出願書類により合否を判定します。
		国外	正規学生	なお、必要がある場合は、研究計画書の内容等について、オンラインで確認させていただく場合があります。(出願前に、指導を希望する教員に相談することを強く奨めます。)
			特別学生	

### ■受験票の送付(「出願区分:国内」かつ「募集身分:正規学生」のみ)

受験票は、出願書類を受理した後に、出願資格を確認のうえ、受験番号を付与してグローバル・スタディーズ研究科事務室から出願者宛に2024年8月30日(金)頃に発送します。9月3日(火)までに届かない場合はグローバル・スタディーズ研究科事務室へ連絡してください。

※入学試験の集合場所、集合時刻については、受験票送付時に通知します。

※入学試験の会場、集合場所、集合時刻、試験科目など、受験票を受取ったからの質問は、グローバル・スタディーズ研究科事務室へ直接問い合わせてください。

## VII. 試験日時・科目・会場

### ■大学院グローバル・スタディーズ研究科博士課程(前期課程)正規学生

#### アメリカ研究クラスター

試験日	9:30~	試験会場
2024年9月8日(日)	口述試験	今出川校地 烏丸キャンパス

#### 現代アジア研究クラスター

試験日	9:30~	試験会場
2024年9月8日(日)	口述試験	今出川校地 烏丸キャンパス

#### グローバル社会研究クラスター

試験日	9:30~	試験会場
2024年9月8日(日)	口述試験	今出川校地 烏丸キャンパス

(1)出願書類ならびに口述試験により選考する。

(2)口述試験では主として研究計画について尋ねる。日本語または英語で行う。研究に必要な語学の力を測る質問が含まれることがある(現代アジア研究クラスターの中国語・コリア語・日本語など)。持ち込みは一切不可。

(3)受験者数により口述試験開始時間が午後となる場合がある。

(4)集合時間に15分以上遅刻した者は受験を許可しない。

(5)自然災害など試験の実施が困難と判断した場合は、代替措置(延期やオンライン実施など)をとる場合がある。その場合の詳細は本研究科ホームページで周知する。

■大学院グローバル・スタディーズ研究科博士課程（後期課程）正規学生

アメリカ研究クラスター

試験日	9:30～	試験会場
2024年9月8日（日）		口述試験 今出川校地 烏丸キャンパス

現代アジア研究クラスター

試験日	9:30～	試験会場
2024年9月8日（日）		口述試験 今出川校地 烏丸キャンパス

グローバル社会研究クラスター

試験日	9:30～	試験会場
2024年9月8日（日）		口述試験 今出川校地 烏丸キャンパス

(1)出願書類ならびに口述試験により選考する。

(2)口述試験では主として研究計画について尋ねる。日本語または英語で行う。研究に必要な語学の力を測る質問が含まれることがある（現代アジア研究クラスターの中国語・韓国語・日本語など）。持ち込みは一切不可。

(3)受験者数により口述試験開始時間が午後となる場合がある。

(4)集合時間に15分以上遅刻した者は受験を許可しない。

(5)自然災害など試験の実施が困難と判断した場合は、代替措置（延期やオンライン実施など）をとる場合がある。その場合の詳細は本研究科ホームページで周知する。

## VIII. 選考結果通知

2024年9月20日（金）

選考結果通知の発送については、288ページ「IV. 選考結果通知」を参照してください。

入学手続、その他の注意事項については289～295ページ「V. 入学手続」「VI. その他の注意事項」を参照してください。